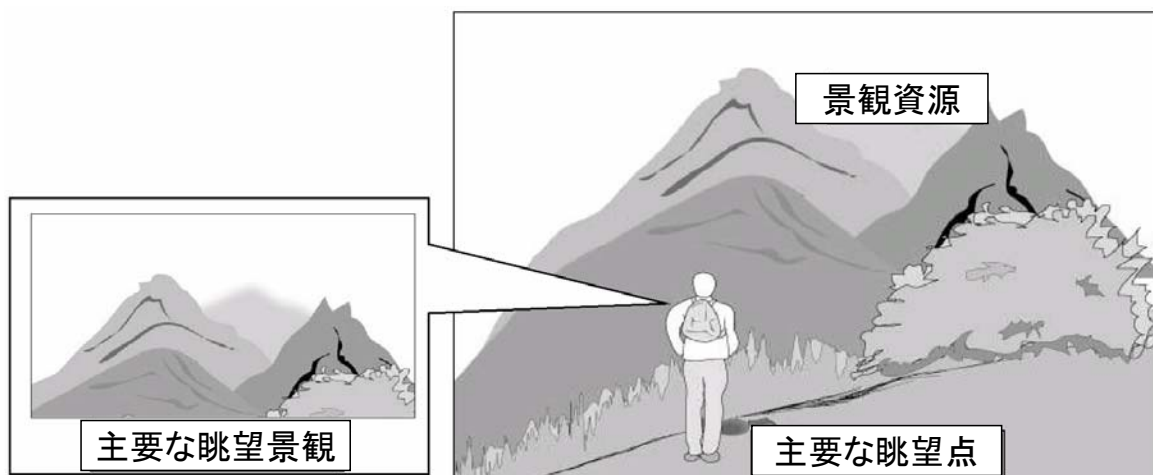


横瀬川ダム建設に伴う
環境影響について
4. 景観

景観について



- 主要な眺望点 : 不特定多数の人が利用している景観資源を眺望できる場所 (例: ○公園展望台)
- 景観資源 : 景観として認識される自然的構成要素 (例: △山)
- 主要な眺望景観: 主要な眺望点から景観資源を眺望する場合の景観。 (例: ○公園展望台から望んだ△山)

調査地域及び調査地点

調査地域の設定: ダム堤体を中心とする半径19km(堤長のおよそ100倍)の範囲を調査地域として設定した。



調査対象	調査方法
主要な眺望点 景観資源	調査地域における調査対象を文献調査により選定した。
主要な眺望景観	ダム堤体等を視認できる範囲内から、視角等による選定を行い、本事業による影響が及ぶ可能性のある眺望景観を眺望する場所を選定する。

調査結果

主要な眺望点


調査地域内に
53 地点

景観資源


調査地域内に
6 地点

凡例


 ダム堤体及び貯水池


 調査地域（ダム堤体を中心とする）

 被可視領域

 主要な眺望点

<自然景観資源>

 ① 宿毛湾

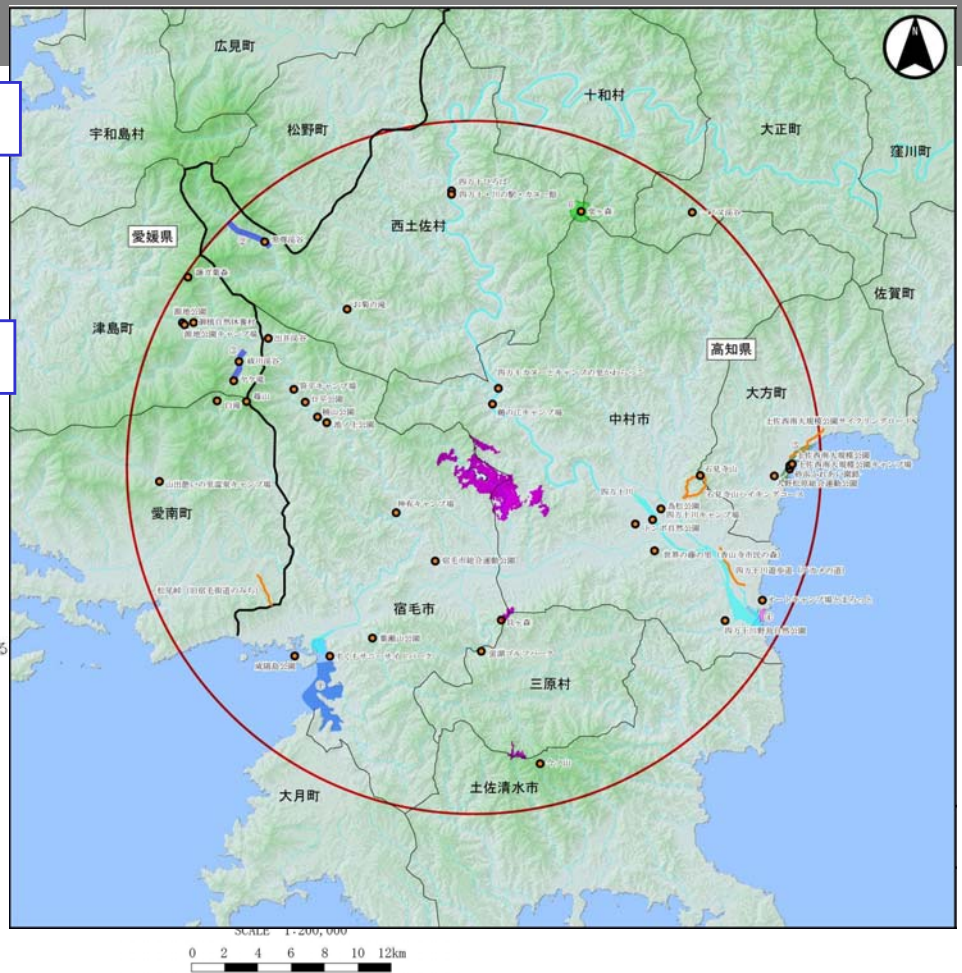
 ② 黒尊溪谷

 ③ 蔵川溪谷

 ④ 下田青砂島

 ⑤ 入野松原

 ⑥ 堂ヶ森風景林



調査結果

主要な眺望点の選定フローおよび選定結果

検討項目	結果・留意点
1. 調査地域の選定	堤長の100倍 → 半径19km以内
2. 被可視領域の設定	ダム堤体、貯水池、土捨場及び付替道路の可視領域を設定
3. 眺望点及び景観資源の分布状況の把握	眺望点：53地点 景観資源：6地点
4. 被可視領域からの選定（一次選定）	眺望点：1地点
5. 視角からの選定（二次選定）	該当なし
6. 静視野からの選定（三次選定）	
7. 代表性からの選定（四次選定）	

景観の評価の結果

景観については、主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観について調査、検討を実施した。

検討の結果、主要な眺望点は選定されなかった。

これにより、景観に係る環境影響を予測しないこととする。

確認された景観資源は、事業実施区域から離れており、環境への影響はないと考えられる